

休眠預金活用シンポジウムの開催内容について

目的：休眠預金活用の更なる発展とソーシャルセクターの基盤強化に向けた機運を醸成することを目的に、本シンポジウムを開催し、休眠預金制度の認知度向上を図る。

日時：5月11日（水）14：00～17：00

場所：中央合同庁舎8号館1階 講堂（東京都千代田区永田町1-6-1）

開催形式：対面+オンラインによる開催(内閣府・JANPIAの共催)

「休眠預金活用ノススメ」

1. 開催挨拶：加藤 勝信 議連会長 14:00～14:05
2. JANPIAからの現状報告（冒頭に動画配信）14:05～14:15
3. パネルディスカッション 14:15～16:55

①その時、扉が開いた 14:15～15:05

基調講演：菅 義偉 議連顧問(10分)

【パネリスト】(40分)

- ・青柳 光昌
(一財)社会変革推進財団 専務理事
- ・駒崎 弘樹
(認定NPO)70-Plus 代表理事
- ・野村 修也
中央大学法科大学院 教授
- ・山本 ともひろ 議連幹事

【コーディネーター】

- ・谷合 正明 議連幹事

②実はここにも休眠預金 15:15～16:05

基調講演：野田 聖子 大臣(10分)

【パネリスト】(40分)

- ・石原 達也
(NPO)岡山NPOセンター 代表理事
- ・今村 久美
(認定NPO)カタリバ 代表理事
- ・山口 美知子
(公財)東近江三方よし基金 常務理事
- ・水津 陽子
合同会社フォーティ R & C 代表

【コーディネーター】

- ・大串 博志 議連幹事長

③休眠預金の将来的な発展へ 16:15～16:55

【パネリスト】(40分)

- ・鵜尾 雅隆
(認定NPO)日本フードレゾナンス協会代表理事
- ・高橋 進
(株)日本総合研究所 代表理事
- ・藤沢 久美
(株)国際社会経済研究所 理事長
- ・宮垣 健生
但馬信用金庫 常務理事 総合企画部長
- ・二宮 雅也 JANPIA 理事長

【コーディネーター】

- ・坂井 学 議連事務局長

4. 閉会挨拶：古川 元久 議連会長代理 16:55～17:00

※休眠預金等活用制度の広報動画サイトをJANPIAホームページ上に載せ、本シンポジウムで公表予定。

パネルディスカッションの構成

第1部「その時、扉が開いた」（14：15～15：05）

①基調講演 菅 義偉 議連顧問

自助・共助・公助のうち、共助を促進する仕組みである休眠預金等活用制度創設に向け舵を切った当時の想いについて講演。

②パネルディスカッション：谷合 正明 議連幹事（コーディネーター）

【ディスカッションの流れ】

- i. 休眠預金制度設立に携わった具体的な経緯、その当時の想いについて伺う。
- ii. その当時に思い描いていたものと現状の休眠預金等活用制度を比較して、ご所見を伺う。

パネリスト：休眠預金等活用制度の草創期に携わった関係者及び審議会関係者

第2部「実はここにも休眠預金」（15：15～16：05）

①基調講演 野田 聖子 大臣

子供の貧困、女性の経済的自立、孤独・孤立等のソーシャルセクターの課題に対する休眠預金を活用した支援状況について話していただく。

②パネルディスカッション：大串 博志 議連幹事長（コーディネーター）

【ディスカッションの流れ】

- i. 休眠預金活用事業の実施状況、共助コミュニティの現状について伺う。
- ii. 社会課題解決に向けた現場レベルの課題について伺う。

パネリスト：資金分配団体及び実行団体関係者等

第3部「休眠預金の将来的な発展へ」（16：15～16：55）

①パネルディスカッション：坂井 学 議連事務局長（コーディネーター）

【ディスカッションの流れ】

- i. 第1部、第2部を踏まえ、休眠預金等活用制度の将来的展望について伺う。

パネリスト：有識者、審議会関係者、JANPIA関係者